

2022年9月1日発行

ORSCプロフェッショナル実践コースのご案内

CRR Global Japan
〒102-0083
千代田区麹町6-6-2
WeWork麹町 5F

いつもCRR Global Japanをご支援頂き、誠にありがとうございます。
この度、2023年1月スタートのORSCプロフェッショナル実践コースを開催する準備が整いましたのでご案内いたします。このコースは、ORSCコーチとしてのあなたを次のステージへと導くことをお約束すると共に、ファカルティー同、本コースでお目に掛かれることを楽しみにしております。
以下、コースの概要を記載しておりますので、ご一読の上、質問などございましたら遠慮なくご連絡ください。

I. コースの内容

ORSCのプロフェッショナル実践コースには以下の8つの要素があります。

(☆がついている要素はスケジュールが決定しています。☆がついていない項目は、各自でスケジュールをアレンジしていただく項目です。)

1. スキルドリルコール☆

最大15人で構成される‘コーホート’と呼ばれるチームメンバー全員と担当コーホートリーダーで実施します。

1回2時間、全13回オンライン会議システムを使用して実施します。

2. システムコーチングの実践

参加者はコース期間中に合計100時間のシステムコーチングの実践が必要です。

コース期間中、コース開始時点で最低2組、その後1ヶ月以内にさらに2組で計4組のシステムコーチングのクライアントと契約関係にあることが必要です。

3. スーパービジョン

スーパービジョンは、3種類あります。

いずれも、実施したシステムコーチングのセッションを録音して頂き、スーパーバイザーからのフィードバックを受けて頂きます。尚、セッションの録音とスーパービジョンへの使用について、クライアントから署名いただいた公表承諾書をCRR Global Japanに提出いただきます。

(1) 個人スーパービジョン

受講生と担当スーパーバイザーの1対1で行われるものです。

皆さんのセッションを録音していただき、それをスーパーバイザーが聴いた上で、直接フィードバックを受けていただきます。

各回75分、全6回。1人のスーパーバイザー各2回×スーパーバイザー3人＝計6回。
(スケジュールはコース期間中に各自でそれぞれの担当スーパーバイザーと設定していただきます。)

(2) グループスーパービジョン☆

受講生5名と担当スーパーバイザー1名の計6名で実施します。

受講生5名が各々1回ずつ、自分のセッションの録音を全メンバーとスーパーバイザーに提出し、全員でスーパービジョンを体験し、仲間のコーチングを通じて学びを深めていきます。

全5回。各回1.5時間。（日程はスケジュール表を参照してください。）

(3) チームコーチングスーパービジョン☆

コーホートのメンバー全員と担当スーパーバイザーとのグループコールの形式で実施されます。

シナリオを全員で共有し、その場で受講生がそれぞれクライアント役とコーチ役を担います。コーチ役がそこで実施したシステムコーチングに対して、担当スーパーバイザーがスーパービジョンを行います。

全6回。各回2時間。（日程はスケジュール表を参照してください。）

4. コリグ・コール

各回1時間、全12回、受講生3人一組でコールを持っていただきます。

毎回宿題がありますので、それを各自で実施の上、このコールをメンバーそれぞれでスケジューリングして設定していただきます。

3人一組の組分けは、コース開始時点までにご案内致します。

5. ORSCインスティテュート及びホームワーク

オンライン上のコンテンツサイトで、毎回のスキルドリルコールやコリグ・コールの事前準備と小テストを実施していただきます。

6. ワールドワーク・プロジェクト

プロフェッショナル実践コースに参加される皆さんは全員「ワールド・ワーカー」である、と私達はみなしています。そこで、それぞれの皆さんがシステムコーチングを通じてどのように世界に働きかけていくのかについてプロジェクトを立案いただき、随時その進捗をレポートとして作成し提出していただきます。

7. 3日間集中トレーニングキャンプ☆

コースの中間のタイミングで、コーホートメンバー全員が集合し、3日間でチームコーチングのトレーニングとワールド・ワーク・プロジェクトの進捗発表をしていただきます。

東京都内での開催を予定しており、宿泊を伴うプログラムではありません。

8. 中間レビュー

受講生お1人お1人と担当コーホートリーダーが30分の個別コールを持ちます。

その他. 道場開きの儀☆

オリエンテーション＋第1回スキルドリルコールとして、コーホートメンバーが集合し、キックオフを行います。オンラインで開催します。

II. ORSC資格取得のための条件

1. 以下の必要出席数を満たしていること

(1) スキルドリルコール＋チームコーチングスーパービジョン(15回／全19回)

(2) コリグ・コール (10回／全12回)

(3) グループスーパービジョン(4回／全5回)

2. 上記(1)～(3)以外のプログラムの全てに参加・修了していること

3. 100時間のORSCセッションをコース開催初日より1年以内に実践していること
4. 個人スーパービジョンで、全6回中3回の平均点が6.0以上であること
* 全6回中3回の平均点が6.0に満たない場合は、条件を満たすまで追加(有料)で個人スーパービジョンを受ける必要があります。
5. ホームワーク及び必要書類を全て提出していること

III. お申込み条件

1. コース開始時点で、ORSC応用コースを修了(海外受講含む)されている方。
2. コース開始時点で最低2組のシステムコーチングのクライアントと契約関係(見込み)があり、開始1ヶ月以内にさらに2組で計4組以上のシステムコーチングのクライアントと契約関係を結べる見込みのある方。
3. お申込み時点で、必要出席時間を確保できる方。
4. プロフェッショナル実践コースにコミットメントを持って、主体的に参加できる方。

IV. 参加費用とお支払い

お申込の受理から2週間以内にお申込み金として440,000円(税込)をお支払いいただきます。
その後の残金のお支払方法には以下3つのオプションがあります。

お支払方法	詳細	お支払額 合計 (税込)
残金一括払い	コース開催初日の45日前までに残金539,000円を支払う	979,000円
残金 分割2回払い	コース開催初日の45日前までに286,000円、 コース開催初日の3ヶ月後の月末までに286,000円を支払う	1,012,000円
残金 分割4回払い	コース開催初日の45日前までに154,000円、 コース開催初日の1ヶ月後の月末までに154,000円、 コース開催初日の3ヶ月後の月末までに154,000円、 コース開催初日の5ヶ月後の月末までに154,000円を支払う	1,056,000円

参加費に含まれないものとしては、以下のものがあります。

- * オンライン会議システムの通信料
- * 道場開きの儀及び集中トレーニングキャンプ参加のための移動交通費、宿泊施設滞在費及び食費

V. 最少催行人員と判断期日について

◆最少催行人員: 12名

◆最少催行人員に満たないと判断し、開催中止を決定する期日

- ①コース開催初日の45日前の時点で、正式なお申込みが10名未満の場合。
- ②コース開催初日の15日前の時点で、正式なお申込みが12名未満の場合。

* 開催中止の場合は、お支払いいただいた受講費を全額ご返金いたします。

VI. 開催スケジュール

【2023年1月スタート】 水曜日 20:00スタート

週	日程	コールの種類		
1	2023年1月14日(土) 13:00～17:00	オリエンテーション スキルドリル1	道場開きの儀	
2	2023年1月25日	スキルドリル2		
3	2023年2月1日	GSV1	コリ-グコール1-1	セルフスタディ
4	2023年2月8日	スキルドリル3		
5	2023年2月15日	GSV2	コリ-グコール1-2	セルフスタディ
6	2023年3月1日	TSV1-1		
7	2023年3月8日	GSV3	コリ-グコール1-3	セルフスタディ
8	2023年3月15日	スキルドリル4		
9	2023年3月22日	GSV4	コリ-グコール2-1	セルフスタディ
10	2023年3月29日	TSV1-2		
11	2023年4月5日	スキルドリル5		
12	2023年4月12日	GSV5	コリ-グコール2-2	セルフスタディ
13	2023年4月19日	スキルドリル6		
14	2023年4月26日～	中間レビュー (個別コール)		
	2023年5月19-21日 10:00～18:00		集中トレーニングキャンプ	
15	2023年5月24日		コリ-グコール2-3	セルフスタディ
16	2023年5月31日	スキルドリル7		
17	2023年6月7日	TSV1-3		
18	2023年6月14日		コリ-グコール3-1	セルフスタディ
19	2023年6月21日	スキルドリル8		
20	2023年6月28日		コリ-グコール3-2	セルフスタディ
21	2023年7月5日	TSV2-1		
22	2023年7月12日	スキルドリル9		
23	2023年7月19日		コリ-グコール3-3	セルフスタディ
24	2023年7月26日	スキルドリル10		
25	2023年8月2日		コリ-グコール4-1	セルフスタディ
26	2023年8月9日	TSV2-2		
27	2023年8月16日		コリ-グコール4-2	セルフスタディ
28	2023年8月23日	スキルドリル11		
29	2023年8月30日		コリ-グコール4-3	セルフスタディ
30	2023年9月6日	スキルドリル12		
31	2023年9月13日	TSV2-3		セルフスタディ
32	2023年9月20日	スキルドリル13		

VII. お申込み方法

- (1) CRR Global Japanホームページの「マイページ」からお申込みください。
- (2) お申込み金のお振込みをもって正式なお申込み完了となります。

VIII. お申込み締め切り

コース開催初日の15日前

IX. キャンセル・日程変更・返金に関する規定

受講のキャンセル及び日程変更をされる場合は、CRR Global JapanにEメールで連絡いただく必要があります。(但し、お申込み状況によっては、日程変更のご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。)

お申込み金をお支払頂いた後で受講生の皆様の都合でキャンセル及び日程変更をされる場合、以下の通りキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

- (1) コース開始前のキャンセル及び日程変更:

手数料(税別)			
コース開催初日より 45日前まで (*1)	44日前(*2) ～15日前(*1)	14日前(*2) ～2日前(*1)	前日(*2) ～当日
無料	15万円	25万円	40万円

- (2) コース開始後のキャンセル:

手数料(税別)			
当日～2ヶ月後の 月末迄(*1)	3ヶ月後の月初(*2) ～4ヶ月後の月末迄 (*1)	5ヶ月後の月初(*2) ～6ヶ月後の月末迄 (*1)	7ヶ月後以降(*2)
40万円	56万円	72万円	受講料の100%

(*1) 23:59メール着信分まで

(*2) 0:00メール着信分以降

* 手数料の切り替わるタイミングは、いずれも該当日の23:59メール着信分までを基準といたします。

* お支払いただいた受講料から規定の手数を差し引き、返金いたします。

弊社都合による日時の変更や開催中止の場合を除き、返金時の振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

X. 申し込みに当たってのチェック項目

以下の項目は、あなたの権利と責任、プログラムへの積極的な参加を確認するものです。また同時に、キャンセル、返金に関する規定への同意を求めるものです。お申込みにあたっては、以下の項目に同意の上、お申込みください。

- ☐ 私は、コース開催初日迄に、ORSCシステム・インテグレーションコースを修了しています。
- ☐ 私は、コース開催初日迄に、最低2組のシステムコーチングのクライアントと契約し、その後1ヶ月以内にさらに2組、計4組以上のシステムコーチングのクライアントと契約を結びます。
- ☐ 私は、資格取得のためのコース修了条件(必要出席日数及び資格取得のための条件)について理解し、同意します。
- ☐ 私は、コース中及びコース修了後に関わらず、CRR Global及びCRR Global Japanの知的財産権を侵害しません。
- ☐ 私は、コースのキャンセル、返金に関する規定に同意します。
- ☐ 私は、プロフェッショナル実践コースにコミットメントを持って、主体的に参加します。

ORSCプロフェッショナル実践コースQ&A

1. クライアント契約に有料無料について何か制限がありますか？

コーチングの契約関係における条件については、有料・無料の決まりはありませんが、プロフェッショナル実践コースは、プロの実践家としての土台を作る期間でもあるので、有料で契約を結ぶという挑戦もし続けていただきたいと思います。

尚、100時間にカウントできるものは、以下のとおりです。

- * サンプルセッション (20時間まで)
- * 有料コーチング (制限なし)
- * バーターコーチング (制限なし)
- * プロボノコーチング (25時間まで)
- * 個人クライアントに対してORSCのツールを使った時間 (10時間まで)
- * ご自身がシステムコーチングを受けた時間 (10時間まで)

2. クライアントは社内のチームのみでも大丈夫でしょうか。

100時間のコーチングのクライアントの対象についても、特に制限はありませんので、社内のみでもOKです。尚、学びの観点からは、いろいろなシステム(カップルや家族、その他)をコーチングすることを推奨していますが、必須ではありません。

尚、社内のチームをコーチングされる場合、1点ご注意いただきたいのは、「相手がシステムコーチングを受けていると合意している」ことが条件になります。つまり、社内ミーティングの中でさりげなくORSCのツールを使ったり、相手は研修を受けているつもりだが、内容にORSCのツールが織り込まれている、といったケースは100時間には数えられません。

また、社内でシステムコーチングを実施された場合、それをご自身の業務の一環として実施し、その対価がお給料に含まれる場合は、その時間は有料コーチングとしてカウントできます。

3. コーチング100時間に換算されるのはプロフェッショナル実践コースが始まってからということでしょうか？

はい、コース開催初日以降のセッションからカウントしていただきます。

4. バーター・コーチング、プロボノ・コーチングとは何ですか？

バーター・コーチングとは、提供するシステムコーチングの対価の見返りとして同等のサービス等を受け取るということです。クライアントさんから提供を受けるものについては厳密な定義はありません。例えば、マッサージを受ける、英会話のレッスンを受ける、などがあるかと思います。1対1のコーチングやシステムコーチングを受ける、というのもOKです。

プロボノとは、仕事やプロフェッショナルのスキルを生かした社会貢献という意味合いなので、本来的には公益のために無料で行うコーチングのことです。

例えば緊急時災害の現場に身を置く人たち、なんらかの理由により社会復帰を目指している人などに対して無料ボランティアで行うコーチングなどもあるかと思います。
ただ、これについても定義に厳密に沿うことを要求するわけではないので、皆さんが社会的な意味を感じていらっしゃるのであれば対象者はどのようなシステムでもOKです。

5. クライアント契約について、何をどう進めたらよいのかとまどっています。

オリエンテーションで、あらためて説明がありますが、クライアント契約の形態については「契約書を書面で交わす」などの条件は特になく、クライアントがシステムコーチングを受けることについての合意があるということが必要になります。まずはその準備を進めておいてください。

6. 個人コーチングだと、3ヶ月は継続というような一定の目安があったりするのですが、ORSCについては何かありますか？

期間や回数、対面/電話等の制限はありません。
尚、頻度や回数はケースバイケースなので、1回きりという可能性もあるかと思いますが、複数回の継続的なセッションをお勧めしています。

7. 二人以上のクライアントのシステムを探し、有料で契約することについて、ハードルが高いと感じます。

最初はそのように感じることもあるかと思います。まずは身近なところからチャレンジしてみたいかがでしょうか。たとえば友達同士のシステム、これから一緒に旅行をする二人など、あらゆる機会に関わらせてほしいと発信し続けてください。たとえば、コーホートの中や、他のコーチ仲間がイベントを企画するときの最初の関係づくりなど、身近なところにある機会をみつけてみてください。

以 上